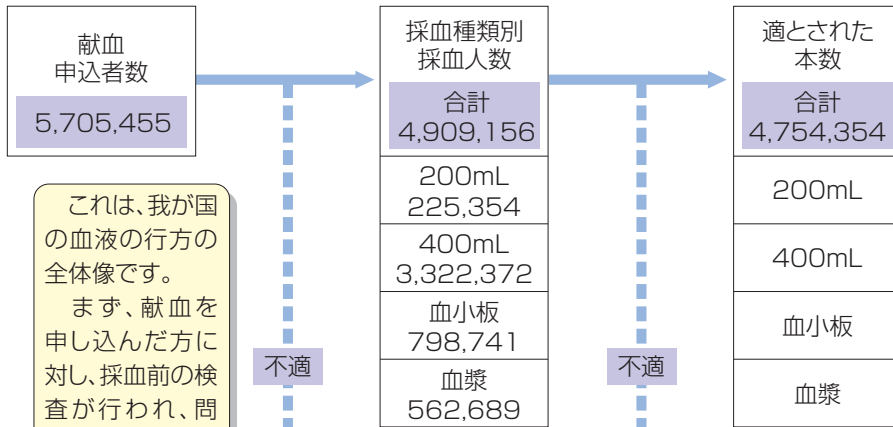


我が国における血液



これは、我が国の血液の行方の全体像です。
まず、献血を申し込んだ方に対し、採血前の検査が行われ、問診により健康状態が確認されます。

不適

不適

	不適人数
採血基準	420,210
問診①	22,080
問診②	97,220
その他	256,789
合計	796,299

※問診①②については
23ページ参照

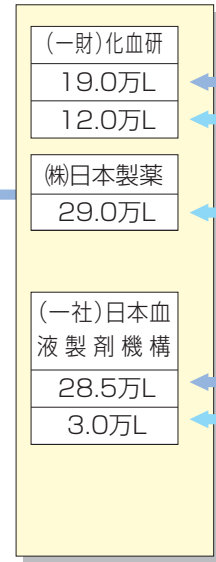
不適人数	内 訳	
154,802	一次検査	核酸増幅検査(NAT)
梅毒	4,553	
HBV	21,035	962
HCV	1,347	369
HIV	2,966	52
HTLV-1	2,477	
B19	3,231	
不規則	3,456	
肝機能	113,135	
その他	5,509	
延人数	157,709	1,383

採血前検査を通った方から採血された血液は、感染症や抗体について検査されます。
ここで不適とされたものは、以後の製造には用いられません。

検査で適とされた血液は、輸血用血液製剤や原料血漿に調製されます。
輸血用血液製剤は、日本赤十字社から医療機関に供給されます。

- 輸入製剤・血漿
 - ・アルブミン製剤
 - ・組織接着剤
 - ・インヒビター製剤
 - ・第Ⅷ因子製剤
 - ・免疫グロブリン製剤
 - ・抗破傷風IG製剤
 - ・C1-インアクチベータ
 - ・血漿
- 遺伝子組換え
 - ・アルブミン製剤
 - ・インヒビター製剤
 - ・第Ⅷ因子製剤
 - ・第Ⅸ因子製剤
 - ・第Ⅻ因子製剤
 - ・ATⅢ製剤

- 血漿分画製剤(27年度自給率)
- アルブミン製剤 56.4%(血漿)
 - 第Ⅸ因子製剤 { 100%(血漿)
 - フィブリノゲン製剤 { 29.9%(組換含)
 - トロンビン製剤 { 100%
 - 活性化プロテインC {
 - 人ハプトグロビン {
 - ATⅢ製剤 {
 - 組織接着剤 8.7%
 - 第Ⅷ因子製剤 100%
 - (参考)第Ⅷ因子製剤のうちシアは12.5%
 - インヒビター製剤 3.1%
 - 第Ⅻ因子製剤 { 0%
 - 抗D(Rho)IG製剤 {
 - 抗破傷風IG製剤 {
 - C1-インアクチベータ {
 - 免疫グロブリン製剤 95.6%
 - 抗HBsIG製剤 3.2%



の行方（平成27年版）

